



●所管：産業経済部、都市整備部、環境部、企業局、農業委員会事務局

中心市街地ににぎわいをもたらす市民交流施設の形成を目指して

都市環境経済委員会

■（仮称）中心市街地にぎわい交流施設

中心市街地における市民ニーズや関係団体ヒアリング等を踏まえ、新栄町地区に街なか居住の促進に寄与し、幅広い年齢層の市民が利用できる公共公益施設を設置する基本的な考え方が示されました。

施設イメージとしては、市民活動のサポート等、協働のまちづくりを推進するための施設（市民協働機能）、青少年や親子の学習・交流・体験活動支援を行う施設（生涯学習活動の支援機能）、子育て支援、多世代交流の場としての施設（福祉機能）の機能を導入したものです。

現在、40台程度の駐車需要を想定しているものの、広く市民に利用していただくためにも、十分な駐車スペースを確保するよう意見が述べられました。

施設整備のスケジュールについては、平成23年度に基本・実施設計を行い、24年度着工、25年度の開館を目標としています。

■市橋梁長寿命化修繕計画の策定について

本市が管理する道路橋は、現在482橋あり、このうち建設後50年を経過する橋梁が73橋あります。

限られた財源の中で効率的に橋梁を維持管理していくために本年度より橋梁長寿命化修繕計画の策定に取り組み、従来の対処療法型から予防保全型へ転換することの説明を受けました。その中で、利用者に事故等がないようにしていただきたいとの要望がありました。

■現地視察を行いました（所管部局関連施設）

- ★ありあけ浄水場   ★南部浄化センター
- ★エコサックセンター   ★三池港
- ★みなと産業団地   ★東部環境センター
- ★第3大浦谷最終処分場   ★リサイクルプラザ
- ★RDFセンター   ★県道長溝線   ★手鎌野間川
- ★新大牟田駅   ★新地市営住宅   ★有明海沿岸道路

●所管：議会改革に関すること

議会改革を推進していきます

議会改革特別委員会

■議会改革元年

議会の監視機能や政策形成機能を高め、市民の多様な声を市政に反映させるなど、議会機能の充実・強化を図ることで、市民の福祉の向上を目指す大牟田市議会基本条例を昨年12月に可決し、本年2月から施行しています。

■議会報告会

同条例では、市民の意見を聴取し、議会活動を報告するため地域に出向き、定期的に議会報告会を実施することや、議会報告会で聴取した市民の意見で、具体的な対応が必要と認められるものについては、市長等に要望・提案を行うこととしています。今年は、10月に市内8カ所で実施することで調整を図っています。具体的な日時・会場やテーマの設定などについては、現在、本特別委員会で論議中です。

■議会研修会

議員の監視能力及び政策形成能力の向上を図ることを目的とした議会研修会を計画しています。

この研修会では、自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代表である廣瀬克哉法政大学教授を招き、議会報告会の役割や議会改革の先進自治体の事例などの講演を予定しています。

8月下旬の開催で準備を進めており、興味がある方の聴講もできるよう市民席も用意したいと考えています。詳細が決まり次第、市議会ホームページ等でお知らせします。



議会基本条例などをテーマにした研修会（平成21年12月）